

令和2年度 北海道小学校長会地区活性化支援事業 【実践事例レポート】

- 1 報告地区 : 空知地区
- 2 事例報告学校名 : 長沼町立長沼小学校
- 3 報告者 : 校長 小玉 剛
- 4 キーワード : 小中連携、小中一貫教育の推進

1 はじめに

長沼町は、小学校5校を1校に統合し、令和2年度から長沼小学校をスタートさせた。中学校はすでに平成26年度に統合を完了しており、これにより町内一つずつの小学校、中学校となり、町の教育の中心的役割が一層明確になった。また、長沼町教育行政執行方針において、「小中一貫教育を加速し、授業改善の連携や教育課程の接続強化」を進めることが示され、小中一貫教育に向けての取組をスタートさせたところである。

2 実践の概要

(1) 「小・中学校の教育目標」の策定

小中一貫教育を推進するためには、小・中学校の全教職員がゴールを共有することや、何をどのように取り組むかについて共通理解を図ることが重要である。小学校は昨年度の統合準備委員会において検討され、今年度からの教育目標が承認されており、中学校も視点を合わせた教育目標をすでに策定済みである。

長沼小学校 教育目標

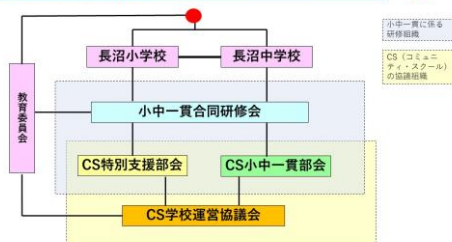
- ・長沼の伝統と先端から学び、つながり、拓こうとする子（地域から学ぶ 地域貢献）
- ・よく考えて判断し、行動しようとする子（学ぶ意欲と思考力・判断力・表現力）
- ・多様な人たちと協働して、よりよい社会を創っていこうとする子（文化や価値観を受容・共感できる能力 他者との協働 問題解決力 ふるさと創生）

現在は、「小中一貫教育グランドデザイン」策定に向けて検討が進められており、小中一貫教育の目的や目指す児童生徒像などがまとめられているところである。

(2) コミュニティスクールと組織

小中一貫教育を進めるための組織は、今年度からスタートした学校運営協議会内の部会として構成されている。地域の支援や教育委員会の関わりのもと、地域と共にある学校づくりの一つとして位置付けられている。

3. 小中一貫教育推進の組織編成



(3) 小中合同研修の推進

今年度はこれまでに5回の合同研修会が実施された。4月には、オンライン研修会として北海道教育大学札幌校准教授『川俣 智路氏』より「学習支援から学習者の発達支援へ」～UDLを支える足場的支援～と題してご教授いただいた。

また、8月には、長沼町教育委員会より「長沼町がめざす小中一貫教育について」の説明があり、長沼町小中一貫教育推進アドバイザーの『日渡 円氏』（兵庫教育大学教授）によるご講演もいただいた。小中一貫教育の社会的背景や教育情勢を説明され、一貫教育の具体的な取組について全教職員で共通理解ができた。



【学びのユニバーサルデザインガイドライン】

(4) 小中一貫授業研究

本校は北海道教育委員会の小中一貫サポート事業の連携校に指定されており、先日は主体校である長沼中学校と連携して授業公開を実施した。長沼町の目指す教育を受けて、小中両校の「研究の視点」や「研究内容」を大切にしながら『自分の考えを持たせ、ねらいのある「学び合い」「対話」を通して学びを深めること』を研究のねらいとしている。

公開した6年算数科は、年度初めから中学校数学の教師を指導者として授業実践に取り組み、乗入れの効果もねらった授業を構築した。「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業と一人一人に必要な学力をしっかりと身に着させることができるための指導体制や指導の工夫に焦点を当てて、授業研究に臨むことができた。

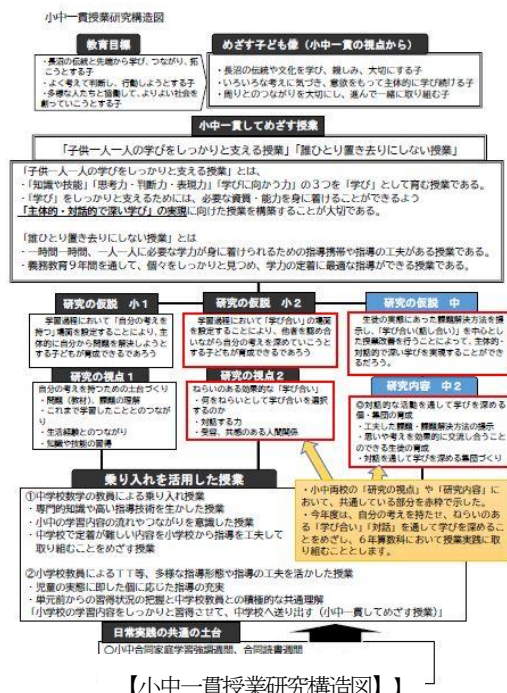
(5) 小中合同家庭学習強調週間と読書週間の取組

学習習慣や生活習慣の定着に向け、小中合同の家庭学習強調週間と読書週間を設定し、家庭に周知している。小・中学校ともに実施することで、兄弟姉妹が在籍する家庭では、落ち着いて学習や読書に取り組むことにつながっている。



【授業公開の様子】

10月には、授業改善ファシリテーターとして、『山田 洋一 氏』（恵庭市立和光小教諭）をお招きし、「小中が連携した授業づくりの実践について」と題して、ご講演いただいた。長沼町の目指している「子供たち一人一人の学びをしっかりと支える教育」「誰ひとり置き去りにしない教育」を再度確認し、具体的な手立てについてご自身の実践を踏まえて示唆された。オンライン研修会で学んだUDLが生かされた授業の実際も映像を通して学ぶことができた。



【小中一貫授業研究構造図】

長沼町家庭学習充実週間～家庭学習の習慣を身に付けよう～

家庭学習チェックシート

| 日 | 時間 | 学習内容 | 達成状況 |
|---|-------------|------|------|
| 月 | 10:30-12:00 | 算数 | |
| 日 | 10:30-12:00 | 算数 | |
| 月 | 10:30-12:00 | 算数 | |
| 日 | 10:30-12:00 | 算数 | |
| 月 | 10:30-12:00 | 算数 | |
| 日 | 10:30-12:00 | 算数 | |
| 月 | 10:30-12:00 | 算数 | |
| 日 | 10:30-12:00 | 算数 | |
| 月 | 10:30-12:00 | 算数 | |
| 日 | 10:30-12:00 | 算数 | |
| 月 | 10:30-12:00 | 算数 | |
| 日 | 10:30-12:00 | 算数 | |

各学年の目標学習時間 1年生より1分、2年生より2分、3年生より3分、4年生より4分、5年生より5分、6年生より6分

【家庭学習チェックシート】

3 おわりに

11月の研修会では、小中一貫教育がスタートするまでには、目的や課題の設定、目指す子どもの姿など、十分な議論が必要なことが確認された。それは学校教職員だけではなく、保護者や地域を含めて議論を進めることが重要である。長沼町の子どもたちのため、引き続き学校、地域、保護者が一体となって、取組を進めていきたい。